



リリースノート Cloud Volumes Service

NetApp
October 04, 2023

This PDF was generated from https://docs.netapp.com/ja-jp/cloud_volumes/aws/reference_whats_new_cloud_volumes_aws.html on October 04, 2023. Always check docs.netapp.com for the latest.

目次

リリースノート	1
Cloud Volumes Service for AWS の新機能	1
既知の問題および制限事項	2

リリースノート

Cloud Volumes Service for AWS の新機能

ネットアップでは、Cloud Volumes Service for AWS を定期的に更新して、新機能と拡張機能を提供しています。

2021年2月

- 新しい Cloud Volume API (PerformanceMetrics) を使用して、IOPS、帯域幅、およびレイテンシなどのパフォーマンス統計情報を取得できるようになりました。詳細については、[を参照してください "Cloud Volumes APIs"](#)。

2020 年 7 月

- Cloud Volumes Service では、/16 ～ /28 の範囲の広い RFC 1918 プライベートネットワークがサポートされるようになりました。以前は、/28 の範囲のみがサポートされていました。
- 「同期」機能が Cloud Sync UI に直接統合され、機能が強化されました。
- ボリュームは、API 呼び出しを使用して NSv3、NFSv4.1、および NFSv3 と NFSv4.1 の両方との間で変換できます。
- API の例とサンプルの Python スクリプトが v2 API に更新されました。 ["Cloud Volume API を参照"](#)。
- NFSv4.1 ボリュームの ACL が有効になりました。
- Cloud Volumes Service は SOC 2 Type 1 の認定を受けています。
- Cloud Volumes Service はシンガポール（AP-南東 -1）で利用可能になりました。

2020年3月

- Cloud Volumes Service で、NFSv3 マウントと NFSv4.1 マウントの最大 I/O サイズとして 1MiB がサポートされるようになりました。これまでの最大 I/O サイズは 64KiB です。I/O サイズを増やすと、一部のワークロードのパフォーマンスが向上する可能性があります。I/O サイズを増やすには、mount options 「rszize」 and / or "wszize" を使用します。たとえば、「mount -o nfsvers=4.1、rszize=1048576、wszize=1048576 172.25.0.4 : /vol1/mnt/cv」のように指定します

2020年2月

- Cloud Volumes Service は、AWS Marketplace で従量課金制（従量課金制）サブスクリプションとして提供されるようになりました。詳細については、Marketplace のリストを参照してください。
<https://aws.amazon.com/marketplace/pp/B0848MXK74>元の月単位および年単位のサブスクリプションプランは引き続きご利用いただけます。

2020年1月

- Cloud Volumes Service では、複数のネットワーク接続を同時に使用してパフォーマンスを向上させる SMB マルチチャネルがサポートされるようになりました。マルチチャネルは Windows クライアントではデフォルトで有効になっていますが、EC2 インスタンスでは RSS（受信側スケールリング）をサポートするネットワークアダプタを使用する必要があります。

- Snapshot からのボリュームのリバートが Cloud Volumes Service ユーザーインターフェイスから実行できるようになりました。これにより、クライアントを再マウントしなくても、ボリュームのある時点の Snapshot にリバートできます。を参照してください ["Snapshot からボリュームをリバートします"](#) を参照してください。

既知の問題および制限事項

Cloud Volumes Service for AWS には、次の既知の問題と制限事項があります。

- * 問題 * : 既存のボリュームが NFSv3 のみをサポートしていて、NFSv4.1 または NFSv3 と NFSv4.1 の両方をサポートしてボリュームを作成または変換した場合、NFS バージョンを指定しないと既存ボリュームがマウントできなくなることがあります (vers=3) 。
- 回避策 * : マウントコマンドに NFS バージョンを指定するオプションを追加します。たとえば、「mount-o vers=3...」のように指定するか、すべてのボリュームが NFSv4.1 をサポートするように変換されていることを確認します。バージョンを指定しない場合、Linux クライアントのデフォルトは NFSv4.1 です。
- * 問題 * : Snapshot から新しいボリュームを作成する際に、「Unable to set volume attribute "files" for volume_<volume>> 超え ました」というメッセージが表示されて処理が失敗する場合があります。理由: 新しい数は現在の <number> という割り当て数よりも大きくなければなりません。
- 問題 * : この回避策は、Snapshot からボリュームを作成する際に、新しいボリュームに割り当てられる容量よりも多くのファイルが現在割り当てられている場合に発生します。新しいボリュームに十分なファイル (inode) を割り当てるためには、割り当て容量を増やす必要があります。を参照してください ["割り当て容量を選択しています"](#) を参照してください。
- * 問題 * : ネットワーク仮想インターフェイスは、72 時間後にボリュームを持たない CVS リージョンでは自動的に削除されます。新しいボリュームを作成するときは、AWS アカウント番号と CIDR を指定し直す必要があります。
- 回避策 * : ネットワーク仮想インターフェイスがアクティブでない期間に削除されないようにするには、少なくとも 1 つのボリュームを残し、割り当てとサービスレベルを下げてコストを最小限に抑えます。
- * Cloud Volumes Service * : 有効期限が切れたサブスクリプションを持つユーザーは、問題ユーザーインターフェイスにログインしたり、API を操作したりすることはできません。
- 回避策 * : AWS Marketplace の Cloud Volumes Service のページに移動して、サブスクリプションを更新してください。

著作権に関する情報

Copyright © 2023 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。